

市長
コラム

てっちゃんの ひとりごと

このコーナーでは、小林哲也市長が日々感じている思いや出来事などを隔月連載でお伝えしています。

「子どもたちの水遊び場」

今年は6月から猛暑日が続く暑い夏になっています。みなさん、暑さ対策をどうされていますか？

この時期になると、「なんで市民プールをなくしたんだ！」との市民プールを惜しむ声をいただきます。あえて申し上げれば施設の老朽化や来客数の減少、維持費の増大による苦渋の決断でした。私にとっても市民プールは思い出深い場所で、施設の除却は残念としか言いようがありません。

「熊谷市の夏の思い出はどうなるんだろう?」、「子どもたちが暑い夏に行く所がなくて困る。」とご心配をいただいているみなさんにご報告です。これまで子どもの水遊び場といえば和田吉

野川に隣接した桜リバーサイドパークのジャブジャブ池や県立熊谷スポーツ文化公園内の親水広場くらいでしたが、7月19日、熊谷さくら運動公園子供広場を子どもたちの水遊び場へとリニューアルオープンしました。こちらは噴水やウォーターカーテンがあって、親子がびしょ濡れになりながら暑い熊谷の夏を楽しめる公園になっています。ぜひ、今年の夏の思い出の1ページを作ってください。

また、水遊び場のすぐ隣に、スケートボードパークも整備していますので、そちらもご利用ください。



屋外プールお別れイベント（令和4年）



リニューアルした子供広場